

東京外かく環状道路（関越～東名）【R2年12月】陥没事象を受けた説明の場

1. 説明内容

- ・ 地表面陥没事象の調査状況（中間報告）等

2. 説明対象

- ・ 陥没・空洞箇所周辺にお住まいの方々

3. 来場者数



12/20（日）の状況

日時	会場	来場者数	備考
12月20日（日）13:00～14:45 （延長：15分）	調布市 滝坂小学校	77名	マスコミ：NHK・日テレ・テレ朝・TBS・フジテレビ 他
12月20日（日）15:30～17:25 （延長：25分）		75名	
12月21日（月）19:00～20:50 （延長：20分）		48名	マスコミ：東京MX
合計		200名	

4. 主な質問や意見

- ・ 風評被害や、騒音、振動、地盤沈下、資産価値の低下に対する補償を検討して欲しい。
- ・ 悪い地盤というのはどこからどこまでなのか、地図上に示してほしい。
- ・ 地盤の緩みに対する対策は。
- ・ 事前調査はしっかり行われていたのか。
- ・ 大深度法は適切な法律だったのか。今後の見直しは。
- ・ 補償は道路供用後も続くのか。
- ・ 現地調査の交通規制の予定。要因への対策、工事再開の予定について。
- ・ 今後の原因究明に向けてのスケジュール感は。
- ・ 家屋中間調査と家屋事後調査のスケジュールについて。
- ・ 掘進済み区間のシールドは計画通り進んでいるのか。
- ・ 調査結果が説明会に出ないとわからない。紙での配布や、説明の場を他にも設けてほしい。